

SASEBO JAZZ

at ARKAS SASEBO 2018 Vol.28



28回目を迎える佐世保JAZZ。今年も様々なアーティストの演奏をお楽しみください!女性ジャズピアニスト、アキコ・グレースが佐世保JAZZ初登場!Shiho & Shantiのツインボーカル、井上銘・西田修大のツインギターなど見どころ、聴きどころが盛りだくさん!お馴染みドラマー鎌倉規匠率いるピアノトリオに佐世保のビッグバンドも登場します。

Akiko Grace Trio

Akiko Grace(Pf) マサ・カマグチ(B) 池長一美(Ds)



Shiho & Shanti & Piano Trio

Shiho(Vo) Shanti(Vo)

MAY INOUE presents MEETS TWELVE

井上銘(Gt) 西田修大(Gt) 千葉広樹(B) 横山和明(Ds)



VLADIMIR SHAFRANOV Trio

VLADIMIR SHAFRANOV(Pf) 若林美佐(B) 鎌倉規匠(Ds)



SASEBO JAZZ STUDY BIG BAND

佐世保ジャズスタディビッグバンド



2018.10.7

SUN

開場 14:00 / 開演 14:45 (終演予定 21:00)

会場:アルカスSASEBO 大ホール <入退場は自由です>

*当日受付にて整理券を発行いたします(チケット1枚につき2席まで)

【全席自由】大人/4,000円 ペア券/7,000円 学生(小~大学生)/1,500円 <当日500円増し>

前売券
発売所

【全国】チケットぴあ:セブンイレブン(Pコード114-915) / ローソンチケット:ローソン(Lコード82308) / イープラス:ファミリーマート(<http://eplus.jp>)

【佐世保】アルカスSASEBO / カワシモレコード / 佐世保玉屋 / 佐世保観光情報センター / JAZZ SPOTいーザる

【波佐見】JAZZ SPOTダグ 【松浦】メガネの百武

■主催:佐世保JAZZ実行委員会 ■共催:佐世保商工会議所青年部 / アルカスSASEBO ■協賛:親和銀行 / 18銀行 / KTNテレビ長崎 / FMさせぼ

■後援:佐世保市 / 佐世保市教育委員会 / 佐世保観光コンベンション協会 / 佐世保旅館ホテル協同組合 / NBC長崎放送 / NCC長崎文化放送 / NIB長崎国際テレビ / FM長崎
朝日新聞社 / 西日本新聞社 / 読売新聞西部本社 / 每日新聞社 / 長崎新聞社 / ライフさせぼ / TVSテレビ佐世保 / アサヒビール(株) / (社)長崎県タクシー協会

■協力:佐世保ジャズファンクラブ / 若松で音楽を聴く会



[お問い合わせ] 佐世保JAZZ実行委員会:TEL0956-25-1170(いーザる)

国際運輸:TEL0956-39-0011

SASEBO JAZZ at ARKAS SASEBO

Vol.28

Akiko Grace Trio



アキコ・グレース (Pf, 作曲家)

神奈川県生まれ。東京藝術大学音楽学部楽理科とバークリー音楽大学ピアノ演奏科を卒業。国内では映画への楽曲提供のほかアルバムプロデュースなども手掛ける。現在は、ソロ、デュオ、トリオ等演奏活動のほか、視覚芸術とのコラボレーション、レコーディング、委嘱作品の作曲など意欲的に行なっている。公式ホームページ www.akikograce.com



マサ・カマグチ (B)

北海道出身。バークリー音楽院在学中より、Geoge Gazona、Hal Crook、Herb Pomeroy、Frank Carberg等、様々なミュージシャンと共に演奏。卒業後、ニューヨークに移ってからは、最も共演依頼の多いベーシストとして、多くのトップミュージシャンと共に演奏。2006年からはバルセロナ在住し、ヨーロッパはもちろん、世界中にその活動範囲を広げている。



池長一美 (Ds)

京都市出。1989年バークリー音楽大学の全額免除奨学生として渡米。ボストンのジャズ・クラブを中心に演奏活動する。プロ生活35年を機に、自らの音楽観を体現化するグループ "The Poetry of Impressionism" を立ち上げ自己のオリジナル曲などを中心に国内各所で精力的に活動中。空間を活かし、暖かく美しい音色で語りかける独自のドラミングスタイルに国内外を問わず根強い支持者を持つ。

MAY INOUE presents MEETS TWELVE



井上銘 (Gt)

神奈川川崎市出身。幼少期よりピアノ、ドラムなどの楽器に親しみ、15歳の時にギターをはじめ、高校在学中にプロキャリアをスタート。風景を描いたような独特の作曲にも定評がある。今回は元々ジャズとロックと、別のフィールドを歩んできた二人が織りなすNew Guitar Musicに注目。ギターという楽器が持つ無限の可能性とカッコよさの融合をテーマに、斬新な音空間を構築する、本邦初公開のライヴパフォーマンス。

西田修大 (Gt)

1988年 広島生まれ。吉田ヨウハイgroupのギタリストとして4枚のフルアルバムをリリース。FUJI ROCK FESTIVAL、スピッツ主催新木場サンセット、CLUB SNOOZERなどに出演。最新作は2017年11月リリース「ar」。Songbook band、Okada Takuro、Ortance、Takumi Moriya Les Six、MUSEMENT、LOOLOWNINGEN & THE FAR EAST IDIOTS、よしむらひらく、カーネーション、中村佳穂、ものんくる、川本真琴ビッグバンドなど様々なアーティストとのギタリストとしても活動。

千葉広樹 (B)

幼少の頃からヴァイオリンを始め、大学在学時よりベーシストの道を志す一方、モジュラーシンセやエレクトロニクスを駆使した活動も同時にやっており、クラシックの素養と電子音楽のセンス、JAZZのスキルを持ち合わせた、ボーダーレスに活動する次世代型のベーシスト。1981年岩手県に生まれ、Riddim Saunter等のバンド活動を経て2004年からジャズベーシストとして活動を始め、Jazz, Pops, Rock, Impro, Electronica, Hiphop等様々なシーンで活動している。

横山和明 (Ds)

1985年、静岡県生まれ。幼少の頃より音楽に親しみ、3歳からドラムを始める。高校在学中にJunior Mance、渡辺貞夫と共に演奏。2002年、渡辺貞夫カルテットの全国ツアーに参加した事をきっかけに本格的にプロ活動を開始する。高校卒業後に活動の拠点を東京に移し、以後、数多くのツアーやレコーディングに参加している。誠実で落ち着いたドラミングには定評がある。

SASEBO JAZZ STUDY BIG BAND

2017年4月、ジャズ生誕100年の節目に、佐世保のビッグバンドジャズ音楽の普及と鑑賞機会の提供を目的に、長崎県北では唯一のビッグバンドとして結成した「佐世保ジャズスタディビッグバンド」です。活動は月2回の練習をベースに、イベント出演やパーティーでの演奏を行っています。メンバーの年齢層も幅広く、20代から60代まで、世代を越え、ジャズ音楽の演奏、単独ライブ等を通じ交流を深めながら日々の練習・本番に励んでいます。“音楽の街・ジャズの街～佐世保！”と呼ばれるに相応しい魅力的な街“佐世保”のビッグバンド演奏をお楽しみください。

2018.10.7

開場 14:00

開演 14:45

(終演予定 21:00)

出演順と出演時間

14:45～ オープニング

15:00～ 佐世保ジャズスタディビッグバンド

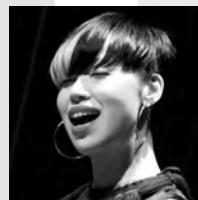
15:55～ VLADIMIR SHAFRANOV Trio

17:10～ MAY INOUE presents MEETS TWELVE

18:25～ Shihō & Shanti & PianoTrio

19:45～ Akiko Grace Trio

Shihō & Shanti & Piano Trio



Shihō (Vo)

幼い頃よりピアノに慣れ親しみ高校の頃よりジャズピアノ、歌を始める。JAZZスタンダードからソウル、ロックスのナンバーまでソウルフルに唄いこなす。一度聞いたら忘れられないパワーに溢れるシルキー・ボイス。体中から発信するJAZZスピリット・BLUESセンスは彼女の最大の武器であると同時に“世界”を予感させるに充分な可能性を秘めている。



Shanti (Vo)

幼い頃から様々な音楽に触れてきたSHANTIは、小学生の時、聖歌隊で賛美歌を歌い、ミュージカルも経験。97年バークリー音楽院サマースクール留学帰国後、CMの作詞作曲、ナレーション、ライブ活動等を開始。そのソングライティングのセンスや歌唱力が多くアーティストを魅了し、桑田佳祐、サディスティックミカバンド、CHAR、小林桂、TOKU、マリーン、TAKE6、小沼ようすけ、渡辺香津美、佐藤竹善、小松亮太など、名だたるミュージシャンたちと、様々な形でコラボレーションしてきた。

VLADIMIR SHAFRANOV Trio



ウラジミール・シャフラノフ (Pf)

1948年レニングラード生まれ。日本における「ヨーロッパ・ピアノ」の認識に最も大きな影響を与えた、フィンランド在住の北欧を代表するピアニスト。絶妙なスwing感と、北欧の哀愁漂うリリズムを併せ持つその演奏は、ジャズピアノの理想を奏でている。言つていい。ジャズに込められた喜び、哀しみ、力強さなど、様々な表情を感情豊かに全身で表現する、まさに「ジャズ・エンターテイナー」と言える存在である。



若林美佐 (B)

大阪生まれ、奈良育ち。ベースらしいアコースティックな音色と力強いビートで高い評価を得ている注目の女性ベーシスト。27歳の時にプロとしての活動を始める。2015年からは、ジャズを広く知つてもらうべく、「朝JAZZ」を主宰。現在は山形県在住ながら、全国で精力的に演奏活動を行っている。
<http://www.misawakabayashi.com/>



鎌倉規匠 (Ds)

8月25日北九州市出身。ロンドンブルネル大学、横浜洗足学園音楽短期大学ジャズコース、ボストンバークリー音楽大学を経て、現在日本を拠点に活動を行う。現在はドラマとしてのみならず人・街・港同士をJazzでつなぐプロジェクト団体『音美都(onbeat)』を始動し、Jazzを使った地域活性活動の企画運営等に精力的に取り組んでいる。
<http://kishokamakura.com/>